



交通安全情報 82

ストップ・ザ・交通事故

令和4年1月11日
警察本部交通部
交通総合対策センター

令和3年中交通死亡事故発生状況

令和3年中の交通事故による死者数は**120人**と前年よりも24人少ない結果でした。以下の項目をもとに令和4年も継続して安全運転をお願いします。

◎ **市街地の交差点(44人)、非市街地の直線(28人)での事故が多い。**

交差点で右左折する際は歩行者がいないか、安全確認してから進みましょう。また、正面衝突や路外逸脱事故にならないため、速度超過には十分気を付け、長時間の運転になるときは、居眠り運転をしないよう適度な休憩をとりましょう！



◎ **運転者、歩行者ともに高齢者が多い。**

死者数の65%を占める78人が65歳以上の高齢者であり、その内の37人が歩行中に事故に遭っています。加齢とともに身体能力や判断能力は低下していきます。ドライバーはその特性を理解して、高齢歩行者がいる場合は注意して走行しましょう。また、ご家族に高齢者がいる場合は、運転時や歩行時に事故に遭わないよう声かけをお願いします。

◎ **シートベルトを着用していれば助かる命がある。**

死者数のうち、13人がシートベルトをしていれば助かった可能性があります。シートベルトは万が一交通事故が起きた場合の命綱になります。マイカーを含めて運転席や助手席はもちろん、後部座席についてもシートベルトをしましょう。



年末年始に掛けて雪が積もり、交差点や道路脇には高い雪山ができて視界が悪くなったり、道幅が狭く走りにくくなっています。走行する際には確認を徹底して安全運転に努めましょう。

《急発進・急ブレーキ・急ハンドルの禁止》